

西山別院とは

西山別院の前身は、平安時代初めに伝教大師最澄によって西山の地に開かれた久遠寺が始まりとされます。その後廃絶していましたが、正和3年(1314年)に本願寺第3代宗主覚如上人が久遠寺を念仏の道場として復興され、東山大谷本願寺の住職とともに兼務されるようになりました。観応2年(1351年)に没した覚如上人の墓所が、先の貞和5年(1349年)に没した妻の善照尼の墓所とともに境内に営まれました。

応仁の乱により一時荒廃したが、江戸時代になって再興され、寛文10年(1670年)に御坊(別院)となり、延宝元年(1673年)に慶讃法要が営まれました。また、本願寺(西本願寺)の阿弥陀堂の建て替えに伴い、宝暦6年(1756年)に移設された旧阿弥陀堂が現在の本堂で、京都府の文化財に指定されています。

大正時代、現中央仏教学院の元となる学林が設けられました。その流れを汲み、現在では浄土真宗本願寺派僧侶を育成する「得度習礼所・教師教修所・研修道場」と、宗教的情操教育を主眼とする「西山幼稚園」が境内に併設されています。

宗祖(ご開山)
親鸞聖人
宗派
浄土真宗本願寺派
本山
龍谷山本願寺(西本願寺)
本尊
阿弥陀如来(南無阿弥陀仏)



アクセスマップ



○阪急電鉄京都線桂駅下車、桂駅東口より南へ約200メートル。
○JR京都駅より市バス(境谷センター・洛西バスターミナル行)、または京阪京都交通バス(亀岡方面行)、桂駅東口下車、南へ約200メートル。
○JR京都駅より本願寺西山別院まで、タクシーで約30分。

駐車場



ご縁を慶び、
お念仏とともに

永代経

のご案内

永代経とは

「永代経法要」とは、故人の命日ごとに永代にわたって読経する法要です。浄土真宗では、死者の追善供養のために読経するのではなく、故人の命日を縁として仏恩報謝のお念仏に励み、聞法の機会を得るための法要です。

門信徒の皆様をはじめ、多くの方々が親しい方との悲しい別離に会い、その故人への思いと共に、故人や自身にご縁ある寺院が末永く護持され、經典が読誦されることを願い、縁あるものが故人を通して仏縁に会いよろこばせていただく機会なのです。或いは生前に、自ら仏法に出遇えたことをよろこび、家族や知人たちと共に永代経を勤めさせていただいてもよいでしょう。

永代経懇志を納めるということは、進納者は自らの進納する懇志によって法座が設けられ、自らにも又、多くの参拝者にも法施の営みをするようになります。同時にその法座を営む寺院には本堂をはじめ堂宇を護持するための財施をしていただいたことにもなります。

また、浄土真宗の寺院では年に一度か二度、総永代経法要が勤められます。これはご縁のある先人たちが、寺院を護持してきたことに感謝するとともに、故人の遺族をはじめ、多くの方とともに読経し、聞法していただきます。

自らが信じ人生のよりどころとした教えが、自身にとどまらず子孫や有縁の方々に伝えられる機縁となるのです。

私たちは先人によるご懇念により、今この西山別院での永代経の法座に連なることができ、遇い難い仏法に遇えましたうえから、未来へと続く子孫に向かって先人と同じ志を果たしたいとするものであります。



浄土真宗本願寺派
本願寺西山別院

〒615-8107 京都市西京区川島北裏町29番地
TEL: 075-392-7939 FAX: 075-394-4416
<http://nisiyama-betuin.jp>

浄土真宗本願寺派
本願寺西山別院



永代経 Q&A

本堂に法名を安置し、月例永代経として毎月1日午後3時(1月のみ6日午後3時)より読経いたします。
お納めいただきます懇志(お志)は、永代にわたり仏法の護持相続のために大切に使用させていただきます。

故人や先祖代々、ご自身の生前永代経も可能です。
ぜひ、ご家族でお参りください。

永代経扱一覧表

種類	開闢法要	月例永代経 (開闢以降のおつとめ) 毎月1日午後3時より総経 ※1月のみ6日午後3時より	進納額	法名	記念品 感謝状
永代経特別種	別修(日程調整)	月例永代経(毎月1日) 年忌祥月(50回忌まで案内)	500万円以上	故人法名軸並びに 永代経台帳に記載	感謝状 記念品 院号
	輪番導師、結衆有				
	礼装第一種 楽入り				
永代経第一種	別修(日程調整)	月例永代経(毎月1日) 年忌祥月(50回忌まで案内)	300万円以上	故人法名軸並びに 永代経台帳に記載	感謝状 記念品
	輪番導師、結衆有				
	礼装第一種 楽入り				
永代経第二種	別修(日程調整)	月例永代経(毎月1日) 年忌祥月(33回忌まで案内)	100万円以上	故人法名軸並びに 永代経台帳に記載	感謝状 記念品
	輪番導師、結衆有				
	正装第一種 楽入り				
永代経第三種	別修(日程調整)	月例永代経(毎月1日) 年忌祥月(25回忌まで案内)	50万円以上	故人法名軸並びに 永代経台帳に記載	感謝状 記念品
	輪番調声、他一名				
	正装第一種				
永代経第四種	別修(日程調整)	月例永代経(毎月1日) 年忌祥月(17回忌まで案内)	30万円以上	故人法名軸並びに 永代経台帳に記載	感謝状 記念品
	輪番又は副輪番調声、他一名				
	正装第二種				
永代経第五種	別修(日程調整:当日可能)	月例永代経(毎月1日) 年忌祥月(13回忌まで案内)	20万円以上	故人法名軸並びに 永代経台帳に記載	記念品
	副輪番又は参勤調声				
	正装第二種				
永代経第六種	別修(日程調整:当日可能)	月例永代経(毎月1日) 年忌祥月(7回忌まで案内)	10万円以上	故人法名軸並びに 永代経台帳に記載	記念品
	副輪番又は参勤調声				
	略正装第二種				
永代経第七種	別修(日程調整:当日可能)	月例永代経(毎月1日) 年忌祥月(3回忌まで案内)	5万円以上	故人法名軸並びに 永代経台帳に記載	記念品
	副輪番又は参勤調声				
	略正装第二種				

【備考】①複数名分の永代経を同時に申し込まれる場合は、開闢法要を合同でお勤めすることができます。
②「生前中」の永代経は、「第六種」より受付いたします。
③「先祖代々」の永代経は、「第四種」より受付いたします。

Q1 懇志(お志)について

懇志のご進納額により、開闢法要(お申し込み後はじめての法要)の内容が変わります。
また、月例永代経や年忌祥月のご案内期間も変わります。
特別種～七種の種別よりお選びください。
詳細については、永代経扱一覧表をご確認ください。

Q2 ご予約(開闢法要の 日時選定)について

年回法要(ご法事)等と兼修も可能です。
楽入り(雅楽)法要等、
調整に時間が必要な場合があります。
余裕をもってご相談ください。

Q3 お申し込みについて

【申込み事項】
故人の法名、俗名、命日、参拝人数等
開闢法要日の1ヶ月前までに
懇志(お志)をお納めいただきます。
※ご進納が、お振込みの場合は確認まで
数日かかる場合があります。

Q4 開闢法要 (お申し込み後 はじめての法要) 当日について

本堂において、開闢法要の後、法話をいたします。
※対面所でのお勤めやリモート配信については
ご相談ください。
※過去帳や御供物、お写真など持参の場合は、
職員にお伝えください。
※開闢法要の当日進納も可能ですが、
「永代読経修行之証」や「記念品」などのお渡しは
後日になる場合があります。

Q5 開闢法要後 について

どなた様もご自由に本堂にてお参りいただけます。
※毎月1日午後3時(1月のみ6日午後3時)より
「月例永代経」を読経いたしますので、
「永代読経修行之証」をご持参されましたら
参列(お焼香)が可能です。
開始10分前までにお越しください。
※年忌祥月のご案内がありましたら、
当該月の「月例永代経」へご参拝ください。
前日までに参拝のお申し込みをいただきますと、
法要に際して「永代経台帳に記載の故人様の法名」を
お読み上げいたします。

Q6 お問い合わせ先 について

ご不明な点がございましたら
西山別院までご連絡ください。
住所 京都市西京区川島北裏町29番地
電話 075-392-7939

証書をお届け
いたします



申し込みの流れ(郵送の場合)

- ① 申込書を当別院宛にご請求ください。
- ② 申込書に必要事項をご記入のうえご返送願います。
- ③ 当別院指定の口座に懇志(お志)をお振込みください。
- ④ 当院より、永代読経修行之証、受納証等を郵送させていただきます。

ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。
申込書請求・お問い合わせは075-392-7939